

森町教育委員会定例会会議録 (要旨)

会議名	平成29年11月森町教育委員会定例会					
開催日時	平成29年11月28日(火) 13時30分					
会場	森町文化会館 第3研修室					
出席委員	委員	村松加代子		委員	鈴木眞子	
	委員	早馬保男		委員	比奈地敏彦	
	教育長	比奈地敏彦				
出席者	学校教育課	課長	西谷ひろみ	社会教育課	課長	鈴木富士男
		課長補佐	古川敏勝		技監	北島恵介
		学校教育係長	土屋智也乃		図書館管理係長	大澤みどり
		庶務係長	岩井秀司		社会教育係長	藤原 崇
傍聴者	なし					

1 開会

村松委員	委員の出席を確認し、開会を宣告。 委員長の欠席について報告。
------	-----------------------------------

2 前回会議録の承認

村松委員	事前に配付してある前回定例会の会議録について、質疑を求める。
委員全員	質疑なし承認。
村松委員	前回定例会会議録の承認を宣し、教育長の報告を求める。

3 教育長の報告

村松委員	11月に開催及び出席した各種会議等について、教育長からの報告を求める。
教育長	<p>1日・平成29年度森町自治功労者 (対象者9人(6人出席)) (勤続20年)表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課長会議 (交通事故注意喚起 森の祭典への注意喚起) ・予算編成会議 (第9次森町総合計画に基づく予算編成基本事項確認) ・泉陽校区一貫教育研究協議会 (自ら考え行動できる子の具現 三倉小学校を会場に授業公開) ・三役打合せ (組織見直し案検討) <p>2日・園長・校長会 (教育長指示事項 郷育「4」 指導主事より)</p> <p>3日・森の祭り開始宣言式 (安全・無事故祈願 晴天に恵まれた充実した祭典) ※三嶋神社</p> <p>7日・町長ヒアリング(学校教育課) (進捗状況確認、次年度に向けて)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導主事学校訪問 ※天方小 (学校経営状況確認 帳簿閲覧等 支援を有する児童への対応) ・袋商ショップ社長来庁 (袋商ショップへの招待) <p>9日・指導主事学校訪問 ※三倉小 (学校経営状況確認 諸帳簿閲覧等 課題克服をテーマに校内研修)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教頭会との教育懇談会 (要望書を基に協議)

	<p>10日・治郎柿原木採果式 (乾杯の発声) ・自転車競技静岡県開催推進委員会 ※県庁にて (発足式 (オリンピック東京大会に向けて))</p> <p>11日・青少年健全育成推進大会 (飯田小、泉陽中PTA実践発表講評 ※教育講演会あり)</p> <p>13日・議会常任委員会 (議員との意見交換会) ・第4回学校のあり方検討会 (アンケート集約結果を基に意見交換 自由発言)</p> <p>14日・静岡県町教育長会役員会 (会務報告 次年度研究大会に向けて ※静岡にて 教育事情情報交換)</p> <p>15日・旭中校区一貫教育研究協議会 (飯田幼・小の保育、授業参観) ・組合執行部来庁 (地区外勤務の管理職評価等)</p> <p>16日・課長会議 (町長訓示、各課からの連絡他) ・大場柿部会長来庁 (園児、児童・生徒への柿の贈呈) ・磐周校長会役員来庁 (磐周50周年記念事業出席依頼) ・袋井・森地区教頭会講話 (~今を語る~ 講話1時間)</p> <p>17日・静岡県校長会教育研究小笠・榛原大会 ※掛川にて (県町教育長会会長として出席 (全体会))</p> <p>18日・海野光弘木版画展 オープニング (森町ほんものに出会う会主催)</p> <p>19日・もりもり2万人祭り&農協祭 (市町駅伝選手壮行会役員として参加、餅投げ)</p> <p>20日・指導主事学校訪問 ※泉陽中 (学校経営状況確認 人事構想等) ・静岡県教育委員会表彰 ※県庁 (個人12名、団体9団体の表彰)</p> <p>21日・指導主事学校訪問 ※旭が丘中 (学校経営状況確認 帳簿閲覧等) ・図書館ボランティア代表来庁 (県図書館ボランティア表彰報告)</p> <p>22日・退職校長親和会50周年記念大会 ※静岡にて (県町教育長会会長として出席 (式典、講演会に出席))</p> <p>24日・教育長連絡協議会 (30年度人事異動方針説明等) ・男女共同参画推進委員会 (委嘱状の伝達 国、県の現状、方向性、今後のスケジュール等)</p> <p>26日・54回森町民バレーボール大会 (各支部代表5チームが参加 白熱した熱戦が繰り広げられる)</p> <p>27日・生徒指導連絡協議会 (関係機関からの報告 各校における取組発表 情報交換)</p> <p>28日・教育委員会 (定例教育委員会)</p> <p>29日・指導主事学校訪問 ※飯田小 (学校経営状況確認 諸帳簿閲覧等) ・夢づくり大学理事会 (次年度教授募集について等)</p> <p>30日・指導主事学校訪問 ※宮園小 (学校経営状況確認 諸帳簿閲覧等) ・県いじめ問題対策連絡協議会 (いじめ問題等の実態と防止等の取組の現状)</p>
村松委員	教育長の報告について、質疑を求める。
鈴木委員	あり方検討会ではどのような意見が出たのか。
教育長	<p>地域懇談会とは違い、委員に保護者が多いことから本音が言えていると思う。保護者からは少ないことへの不安、地域に暮らしていくことの難しさについて話があった。旭が丘中の飛躍祭の合唱を見て、大人数の良さや勢いを感じたとの意見が出た。</p> <p>あり方検討会は、〇〇ありきというまとめ方はしない予定。武井委員長とは、検討会からの答申書を受けて、新たに組織を作り、検討を重ねる方向で進めたらどうかと話した。地域の意見を聞きながら、できる限り地域の同意を得られるようにより進めたいと思う。次回の検討会で、ある程度の素案を示していく予定だが、保護者と地域の声を鑑みながら進めたいという話があった。</p> <p>地域への思いが強い方については、次回検討会終了後に武井委員長が直接話を聞く場を設けてくれることになっている。</p>
委員全員	他に質疑なく承認。

4 付議する案件

【議 事】

村 松 委 員	議事について事務局に説明を求める。 議第30号について説明を求める。
学校教育課 課長補佐	議第30号 平成29年12月補正予算の提出について 平成29年12月森町議会定例会に補正予算を提出したいので、教育委員会の議決を求め る。 内容は、小学校整備費委託料 581万1千円で、事業概要としては、宮園小学校プール改 修工事設計委託料。設計期間は、1月から3月を予定。
村 松 委 員	以上について質疑を求める。
早 馬 委 員	宮園小のプールはいつ建設したのか。
学校教育課 課長補佐	昭和46年建設、46年経過している。
村 松 委 員	改修工事と設計の委託料か。
学校教育課 課長補佐	改修工事をするための設計の委託料。改修工事は設計の結果で金額が決まる。
村 松 委 員	設計に3か月かかるということか。
学校教育課 課長補佐	3か月でもギリギリとなる見込み。
村 松 委 員	大がかりな改修となるのか。
学校教育課 課長補佐	改修の内容も、設計のなかで決まってくる。
教 育 長	プールについては、宮園小が最も古く、次に三倉小。地域からの要望や、校内でのケガ の報告を踏まえて、安全な教育活動ができるように設計し、プール使用の季節に間に合う ようにするために、今、設計をする必要があるため、補正予算を計上。
委員 全 員	他に質疑なく承認。
村 松 委 員	議第31号について説明を求める。
学校教育課 課長補佐	議第31号 平成30年度幼稚園、小・中学校の営繕及び備品購入について 平成30年度予算編成に当たり、各幼稚園、小・中学校の営繕及び備品購入についての要 望確認・ヒアリングをもとに、別添のとおり平成30年度予算要求をしたく、教育委員会の 議決を求める。 内容については、教育長と安全面等を考慮して検討した。資料の4から6ページが修 繕、7・8ページの金額が掲載された備品を購入する。5万円未満は、消耗品として対 応。9ページは、工事で、宮園小のプールは6月補正で対応、天方小のグラウンド整備、森 中ランチルームのエアコン設置に関する予算要求をする。
村 松 委 員	以上について質疑を求める。
早 馬 委 員	施設については、老朽化で修繕が必要などころが増えると思うが、子供たちの安全面を 優先して修繕していただきたい。
学校教育課長	財政部局から来年度の予算要求について、学校教育課で2千万円減額するように言われ ているが、来年度は新規事業が多く増額となる。森町全対の公共施設のうち30年を超えて いる施設の6～7割を学校教育課が占めている。町全体で、公共施設の長寿命化計画を策

	定したが、個別計画を作成しなければならないため、来年度1千万円を予算計上した。また、JETで1千5百万円計上し、これは交付税措置される。さらに、長年の課題だった通級指導教室を開設するための改修費用で3百万、学校のパソコン利用のために、コンテンツフィルタ導入で5百万円と減額どころか増額となってしまう。第9次総合計画で目標としているところなので、予算確保したいと思っている。
村松委員	予算ありきの事業の取組みだが、子供の教育にかける費用は、必要不可欠であるので、なんとか予算確保して有効に使えるようにしていただきたい。
委員全員	他に質疑なく承認。
村松委員	議第32号について説明を求める。
庶務係長	議第32号 森町教育委員会事務局等の職員の職名規則の一部改正について 本改正は、森町職員の職の設置に関する規則に準じて、教育委員会事務局の職員の職名に「技監」を追加するもので、本年4月1日に遡って適用する。 改正の内容については、「課長」の後ろに「、技監」を追加するもの。審議願う。
村松委員	以上について質疑を求める。
村松委員	他の部署では、技監の職はいるのか。
学校教育課長	今年度はないが、以前に町長部局にあった。
村松委員	今回追加される「技監」と「技幹」との違いは。
学校教育課長	「技幹」は、技術職の主幹相当。「技監」は、課長相当職となる。
委員全員	他に質疑なく承認。
村松委員	議第33号について説明を求める。
社会教育課技監	議第33号 町指定文化財について 本年度2件の文化財指定候補の申請があった。 草ヶ谷の旧中山寺木造阿弥陀如来座像と森の三島神社から梅林院に遷った鉄製の仏像の2点について、文化財保護審議会に諮問することについて議決を求める。 1件目の中山寺木造阿弥陀如来座像については、資料の写真のとおり黒い仏像。年代は室町中期、永享年間頃の作品。かつて草ヶ谷にあった中山寺が廃寺になり、香勝寺に遷されたもの。香勝寺に所在する武藤氏の供養塔がこの頃に造立されたもので、その頃に彫刻されたものと考えられる。仏像そのものは、安易な作りで、有名な佛師の作風ではないが、当時の一宮荘の歴史を伝えるものとしては重要な遺品であると言える。一宮荘の代官武藤氏の造立による仏像であることが明らかになった。残存状況も良く、本来は金箔を模したものの。台座は、近世に作られたもの。 2件目は、森の梅林院にある御正体の鉄製の鋳造品。全高が20.8センチ、三島神社で祀られてきたものを、明治の神仏分離令により、梅林院に遷された。南北朝時代、600年以前の製作であろうことが報告されている。本来は丸い鏡板がついていたが、現在は、この部分は遺っていない。地元の鋳物師の遺作であり、森の鋳物業の始まりを明らかにする上で貴重なものであり、森の特色を残した遺品である。 この2点については、両方とも残存も良好で、すぐに修理や保存処理等をする必要はない。
村松委員	以上について質疑を求める。
鈴木委員	修理等の費用もかからず、そのままこちらで保存するということであり、指定については問題ないと思う。
委員全員	他に質疑なく承認。

【報告事項】

村松委員	続いて報告事項について事務局に説明を求める。 報第27号について説明を求める。
管理係長	報第27号 森町立図書館システム更新業務業者決定について 現行の図書館システムは、平成22年度の「光をそそぐ交付金事業」で購入し、7年経過することから、今年度の3月から更新するよう予算措置した。3社を選定しシステムの提案を依頼したところ、2社より辞退の申し出があった。残りの1社について見積書及びシステム内容について審査を行い、良好であったため資料のとおり東京コンピュータサービス(株)に決定した。
村松委員	以上について質疑を求める。
鈴木委員	今回の更新により、何年間使えるのか。
管理係長	5年間の金額。
村松委員	5年ごと更新しているのか。
管理係長	一般的にパッケージには5年の保守が含まれる。現在のシステムは、5年の保守が終了して、保守を延長して2年間使用している。
村松委員	今回も5年経過後に保守のみ延長するのかは、そのときに検討するのか。
社会教育課長	そのとおり。現在のシステムのOSは、WindowsVistaが搭載されており、サポート終了に伴い更新せざるを得なくなったため、29年度予算に計上した。
全委員	他に質疑なく承認。
村松委員	報第28号について説明を求める。
管理係長	報第28号 物品寄附申出について 11月7日、横浜市在住の河合さんから、森町民にノーベル文学賞を受賞したカズオ・イシグロの作品に親しんでもらいたいと、図書を寄付いただいた。
村松委員	以上について質疑を求める。
村松委員	河合さんは、森町に縁のある方か。
管理係長	もともと森町にお住まいだった方。お花の先生。
全委員	他に質疑なく承認。
村松委員	報第29号について説明を求める。
社会教育係長	報第29号 平成30年成人式について 日程は、平成30年1月7日で、受付が9時10分から9時30分、開式が9時45分、大ホールで行う。 該当者は、平成9年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方で、出席希望を届け出た方。昨日時点で町内118名、町外13名、合計131名の届け出があった。 内容は、式典・二十歳の主張・アトラクション・記念写真撮影で、アトラクションは昨年同様にピアノとフルート演奏を予定。 招待状は、成人者、来賓に12月中旬に発送予定。 記念品は、記念写真を地区別に撮影し、後日郵送する。また、お茶と急須セットを用意。 受付事務には、中高生のボランティアにお願いする。

	<p>式典では、町民憲章唱和を委員長職務代理者の村松委員に、式辞を町長と教育委員長に お願いする。 謝辞を旭が丘中卒業の平川さんに、二十歳の主張を森中卒業の青木さん、泉陽中卒業の 北島さんをお願いする。 式典終了後に記念写真撮影の予定。</p>
村松委員	以上について質疑を求める。
村松委員	お茶と急須のセットは茶商組合から購入するのか。
社会教育係長	森町茶業振興協議会が、茶商組合から購入する。
村松委員	欠席者には渡すのか。
社会教育係長	当日、来場された方のみとする。
全委員	他に質疑なく承認。

5 連絡事項

委員長	連絡事項について、説明を求める。
庶務係長	<ul style="list-style-type: none"> ・次回12月の定例会は、12月25日(月) 午後1時30分から第3研修室で開催予定。 ・来年度の定例会の開催日程案を事前配布。日程を確認 ・教育顕彰式の推薦依頼を配付。推薦について依頼。

6 閉会

村松委員	<p>以上で本日の日程を終了し、閉会とする。 14時22分閉会</p>
------	--

上記のとおり、会議の顛末を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

署 名 人 委 員

委 員

委 員

教 育 長

事 務 局
